

## エンジン (3)

## CBR600RR

### ●IACV(インテーク エア コントロール バルブ)

アイドル回転数の安定化や始動性の向上を目的として、スロットルボディーに装着したIACV(Intake Air Control Valve)には、緻密な制御プログラムを引き続き採用しています。

アイドル時のみとしていた作動領域を、全てのエンジン回転域へと拡大し、エンジン回転数に応じてIACV開度をきめ細かく制御することで、スロットル低開度時の吸入空気量を最適化し、高回転・低負荷領域における燃焼効率の向上を実現しました。

これによって重量やエンジンサイズを増加することなく、減速時や、減速から加速への移行時の安定した燃焼を生み出し、より繊細なエンジンコントロールを可能としています。

### ●トランスミッション

トランスミッションは、従来同様で特に加速時にエンジンパフォーマンスを十分に活かせる設計としています。よりスムーズなシフトチェンジを可能とする逆テーパー型のシフトドッグを採用したトランスミッションは、2、3速ギアには、熱処理後に切削精度に優れた超硬ホブカッターで仕上げを施し、歯形精度に及ぼす熱処理歪の影響を排除することでギアの精度を向上させ、静粛性を高めています。

また、ドッグ・クラッチのセッティングおよびダンパー特性の最適化により、加減速時にスムーズな動力伝達を実現させています。

### ●サイレンサー

マスの集中化にも大きく貢献するサイレンサーは、リアシートカウルの形状変更にあわせて、テール形状を変更するなどコンパクトな形状とし、すっきりとしたリア回りを演出しています。コンパクトなエンジンや車体などとともに、軽快なハンドリングにも寄与しています。

### ●大容量のツインキャタライザーエキゾーストシステム

排気ガスを浄化する触媒であるキャタライザーを、エキゾーストパイプ集合部後に配置することで、出力やドライバビリティに影響を与えることなく浄化性能を向上させ、優れた環境性能を実現させています。